

平成23年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成22年11月4日

上場会社名 アオイ電子株式会社

上場取引所 東

コード番号 6832 URL http://www.aoi-electronics.co.jp/

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中山 康治

問合せ先責任者(役職名)取締役管理本部長

(氏名) 木下 和洋

TEL 087-882-1131

四半期報告書提出予定日

平成22年11月11日 配当支払開始予定日 平成22年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日~平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	J益	経常和	J益	四半期約	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	13,454	33.6	1,044	_	1,105	772.4	619	_
22年3月期第2四半期	10,067	△25.5	21	△97.2	126	△86.1	55	△89.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	51.59	_
22年3月期第2四半期	4.63	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	35,710	26,018	72.9	2,168.27
22年3月期	32,222	25,571	79.4	2,130.96

(参考) 自己資本

23年3月期第2四半期 26,018百万円

22年3月期 25,571百万円

2 配当の状況

2. 配当切1人加						
	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	円銭	
22年3月期	_	6.00	_	10.00	16.00	
23年3月期	_	10.00				
23年3月期 (予想)			_	10.00	20.00	

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	回	営業和	引益	経常和	刊益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,447	21.7	1,675	430.4	1,783	235.5	895	248.9	74.58

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

- 4. その他 (詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。)
- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

)、 除外 —社 (社名 新規 一社 (社名

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有
 - (注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。
- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
 - ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 - ② ①以外の変更 無
 - (注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表 示方法等の変更の有無となります。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 - ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期2Q 12,000,000株 22年3月期 12.000.000株 ② 期末自己株式数 23年3月期2Q 301株 22年3月期 98株
 - ③ 期中平均株式数(四半期累計)

23年3月期2Q 11,999,801株 22年3月期2Q 11,999,905株

)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商 品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績等の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、たぶんに不確定な要素を含んでおり ます。従いまして、実際の業績等は、業況等の変化などにより、この資料に記載されている予想と大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2)四半期連結損益計算書	6
(第2四半期連結累計期間)	6
(第2四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9
生産、受注および販売の状況	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国向けの輸出の増加や、政府による各種の政策効果により企業収益が改善に向かうなど、景気に持ち直しの動きが見られたものの、一方で米国・欧州諸国を中心とした海外景気の悪化懸念や急激な円高から企業業績の下振れ懸念が払拭できず、依然として厳しい状態が続きました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、期初より中国を中心にアジアや新興国向け需要が順調に推移し、一部の製品では受注拡大が見られたものの、8月以降は新興国における在庫過剰感や欧米諸国に回復が見られなかったことから低迷し、踊り場局面となりました。

このような情勢のなかで、当社グループは、高付加価値製品の開発や拡販を継続するとともに、効率的な設備改善を進めてまいりました結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は13,454百万円(前年同期比3,387百万円増、33.6%増)、営業利益は1,044百万円(前年同期比1,023百万円増)、経常利益は1,105百万円(前年同期比978百万円増)、四半期純利益は619百万円(前年同期比563百万円増)となりました。

当社グループの事業部門ごとの業績でありますが、集積回路部門につきましては、携帯機器関連向けICや光ピックアップ用受光素子などの光学関連センサー部品の受注が回復に向かい、加えてLED関連部品の受注増により、売上高は10,870百万円(前年同期比2,558百万円増、30.8%増)となりました。機能部品部門につきましては、EFT(電子資金取引)・POS(販売時点管理)向けなどの小型品の大幅な受注増、また、特定用途向けセンサーにつきましても受注が堅調に推移したたため、売上高は1,686百万円(前年同期比444百万円増、35.7%増)となりました。受動部品部門につきましては、厚膜抵抗器の受注が堅調に推移したため売上高は796百万円(前年同期比309百万円増、63.7%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産の部につきましては、前期から引き続き売上が順調に推移したことにより、売掛債権が増加したことや、新工場増築をはじめとする設備投資により、固定資産が大きく増加したことで、前連結会計年度末比3,487百万円の増加となりました。一方、負債の部につきましては、順調な売上推移に伴う生産量の拡大により、仕入債務や未払債務が増大するとともに新工場増築目的の設備資金の借入等により、前連結会計年度末比3,040百万円の増加となりました。これらの結果、純資産は26,018百万円となり、前連結会計年度末比447百万円の増加となりましたが、自己資本比率は72.9%と6.5ポイントの減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経営環境は、為替・原材料価格などのマイナス要因もありますが、現時点では、平成22年5月12日の決算 短信で発表しました業績予想は変更いたしません。

2. その他の情報

- (1) 重要な子会社の異動の概要 該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要
 - 1. 棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、一部実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

2. 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

3. 繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生 状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プラ ンニングを利用する方法によっております。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要
 - 1. 資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、これによる営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益への影響額はありません。

2. 「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用 第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表 分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10 日)を適用しております。

なお、これによる経常利益および税金等調整前四半期純利益への影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7, 657, 394	7, 162, 742
受取手形及び売掛金	8, 546, 089	7, 690, 003
商品及び製品	21, 561	21, 29
仕掛品	506, 494	460, 002
原材料及び貯蔵品	1, 006, 824	831, 65
前払費用	57, 547	35, 65
繰延税金資産	297, 840	267, 12
その他	304, 905	306, 29
流動資産合計	18, 398, 657	16, 774, 77
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9, 862, 699	9, 770, 29
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5, 524, 105	△5, 250, 23
建物及び構築物(純額)	4, 338, 594	4, 520, 06
機械装置及び運搬具	23, 357, 432	22, 798, 10
減価償却累計額及び減損損失累計額	$\triangle 20, 460, 451$	△19, 826, 00
機械装置及び運搬具(純額)	2, 896, 981	2, 972, 10
工具、器具及び備品	4, 550, 872	4, 535, 07
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4, 260, 774	△4, 170, 28
工具、器具及び備品(純額)	290, 097	364, 78
土地	2, 926, 463	2, 926, 46
リース資産	408, 892	328, 21
減価償却累計額及び減損損失累計額	△248, 732	△223, 95
リース資産(純額)	160, 160	104, 25
建設仮勘定	2, 950, 370	743, 10
有形固定資産合計	13, 562, 667	11, 630, 78
無形固定資産	13, 332, 331	11, 000, 10
のれん	70, 441	75, 13
その他	137, 144	157, 77
無形固定資産合計	207, 586	232, 90
投資その他の資産	201,000	202,00
投資有価証券	2, 145, 213	2, 226, 47
前払年金費用	593, 833	639, 42
繰延税金資産	381, 392	315, 90
その他	420, 969	402, 70
投資その他の資産合計	3, 541, 407	3, 584, 50
固定資産合計	17, 311, 661	15, 448, 19
資産合計	35, 710, 319	32, 222, 96

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 920, 832	2, 501, 071
短期借入金	1,000,000	1, 000, 000
1年内返済予定の長期借入金	751, 768	237, 992
1年内償還予定の社債	_	300, 000
未払金	1, 188, 584	1, 047, 264
未払法人税等	568, 830	59, 488
賞与引当金	434, 972	384, 595
リース債務	61, 562	61, 178
その他	673, 012	554, 382
流動負債合計	7, 599, 562	6, 145, 971
固定負債		
社債	300, 000	_
長期借入金	1, 255, 600	23, 372
役員退職慰労引当金	436, 767	436, 767
リース債務	98, 597	43, 079
その他	1, 218	2, 437
固定負債合計	2, 092, 184	505, 656
負債合計	9, 691, 746	6, 651, 628
純資産の部		
株主資本		
資本金	4, 545, 500	4, 545, 500
資本剰余金	5, 790, 950	5, 790, 950
利益剰余金	15, 767, 900	15, 268, 771
自己株式	△426	△143
株主資本合計	26, 103, 923	25, 605, 077
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△85, 350	△33, 740
評価・換算差額等合計	△85, 350	△33, 740
純資産合計	26, 018, 573	25, 571, 337
負債純資産合計	35, 710, 319	32, 222, 966

619, 128

619, 128

55, 559

(2)四半期連結損益計算書 (第2四半期連結累計期間)

少数株主損益調整前四半期純利益

四半期純利益

(分乙四十朔廷和亲司朔间)		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	10, 067, 110	13, 454, 638
売上原価	8, 765, 811	11, 048, 474
売上総利益	1, 301, 299	2, 406, 164
販売費及び一般管理費	1, 279, 803	1, 361, 243
営業利益	21, 495	1, 044, 921
営業外収益		
受取利息	1, 041	916
受取配当金	2, 122	2, 436
作業屑売却益	35, 829	50, 617
受取技術料	_	62, 710
助成金収入	60, 263	_
持分法による投資利益	_	12, 511
その他	58, 932	34, 425
営業外収益合計	158, 189	163, 617
営業外費用		
支払利息	14, 023	10, 731
支払補償費	1,650	26, 651
為替差損	31, 641	43, 722
その他	5, 670	22, 102
営業外費用合計	52, 986	103, 207
経常利益	126, 698	1, 105, 331
特別利益		
固定資産売却益	-	1, 138
受取保険金	38, 609	_
特別利益合計	38, 609	1, 138
特別損失		
固定資産除却損	15, 282	280
投資有価証券評価損		7, 117
その他	6, 333	_
特別損失合計	21, 615	7, 398
税金等調整前四半期純利益	143, 692	1, 099, 072
法人税、住民税及び事業税	9, 448	541, 104
法人税等調整額	78, 685	△61, 160
法人税等合計	88, 133	479, 944

(第2四半期連結会計期間)

(単位:千円) 前第2四半期連結会計期間 当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 (自 平成22年7月1日 至 平成21年9月30日) 至 平成22年9月30日) 売上高 5, 598, 037 6, 880, 666 売上原価 4, 742, 127 5, 673, 367 売上総利益 855, 909 1, 207, 299 販売費及び一般管理費 677, 922 663,850 営業利益 192,059 529, 377 営業外収益 受取利息 518 474 受取配当金 165 165 作業屑売却益 13,897 24,660 受取補償金 16,571 受取技術料 60, 135 持分法による投資利益 13,071 法人税等還付加算金 16, 207 16,001 その他 4,550 営業外収益合計 51,909 114, 509 営業外費用 支払利息 6, 431 5, 408 支払補償費 1,650 6,980 為替差損 22,621 26, 246 その他 595 15, 454 営業外費用合計 31, 299 54, 089 589, 797 212,668 経常利益 特別利益 受取保険金 38,609 その他 250 特別利益合計 38, 859 特別損失 固定資産除却損 271 3,707 投資有価証券評価損 252 特別損失合計 3,707 523 589, 273 税金等調整前四半期純利益 247,820 法人税、住民税及び事業税 7,020 444, 424 △184, 801 法人税等調整額 103, 410 110, 430 法人税等合計 259,622 少数株主損益調整前四半期純利益 329,651 四半期純利益 137, 389 329,651

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	143, 692	1, 099, 072
減価償却費	1, 291, 997	1, 063, 791
その他の償却額	24, 925	24, 690
のれん償却額	4, 696	4, 696
固定資産除却損	15, 282	280
固定資産売却損益(△は益)	_	△1, 138
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5, 071	50, 377
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△106, 492	_
受取利息及び受取配当金	△3, 163	△3, 352
支払利息	14, 023	10, 731
為替差損益(△は益)	26, 160	32, 584
保険解約損益(△は益)	3, 240	1, 196
投資有価証券評価損益 (△は益)	_	7, 117
持分法による投資損益(△は益)	_	\triangle 12, 511
売上債権の増減額(△は増加)	$\triangle 3,053,401$	△856, 086
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△106, 747	△221, 927
その他の資産の増減額(△は増加)	307, 697	△28, 492
仕入債務の増減額(△は減少)	1, 100, 502	419, 761
その他の負債の増減額 (△は減少)	257, 139	201, 129
小計	△85, 518	1, 791, 919
利息及び配当金の受取額	3, 168	2, 551
利息の支払額	△13, 304	$\triangle 12,275$
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	584, 205	$\triangle 33,754$
営業活動によるキャッシュ・フロー	488, 550	1, 748, 441
投資活動によるキャッシュ・フロー		2, 12, 22
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 461, 149$	△2, 826, 187
無形固定資産の取得による支出	\triangle 32, 320	△10, 802
有形固定資産の売却による収入		1, 600
保険積立金の解約による収入	107, 103	11, 146
その他の支出	△18, 659	$\triangle 22,682$
投資活動によるキャッシュ・フロー	△405, 026	$\triangle 2,846,926$
財務活動によるキャッシュ・フロー		<u></u>
短期借入金の返済による支出	△420, 000	_
長期借入れによる収入		1, 900, 000
長期借入金の返済による支出	△153, 996	$\triangle 153,996$
社債の発行による収入	∠133, 990	300,000
社債の償還による支出	_	∆300, 000 △300, 000
自己株式の取得による支出	$\triangle 4$	∆283
配当金の支払額	△71, 999	△263 △119, 999
財務活動によるキャッシュ・フロー	△645, 999	1, 625, 721
現金及び現金同等物に係る換算差額	△26, 160	△32, 584
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△588, 635	494, 652
現金及び現金同等物の期首残高	7, 828, 854	7, 162, 742
現金及び現金同等物の四半期末残高	7, 240, 218	7, 657, 394

(4)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社グループは、電気・電子部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注および販売の状況

当社グループは、電気・電子部品事業の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売状況については製品の種類別区分ごとに記載しております。

(1) 生産実績

製品の種類別区分	金額 (千円)	前年同期比(%)
集積回路	10, 974, 296	130. 0
機能部品	1, 802, 230	134. 6
受動部品	790, 686	162. 7
その他	_	_
合計	13, 567, 214	132. 2

- (注) 1. 金額は、販売価額によっております。
 - 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状况

製品の種類別区分	受注高 (千円)	前年同期比(%)	受注残高 (千円)	前年同期比(%)
集積回路	10, 881, 562	128. 2	670, 280	123.8
機能部品	1, 706, 921	117.8	599, 444	102.0
受動部品	749, 452	148. 0	57, 477	110. 4
その他	100, 922	385. 1	_	_
合計	13, 438, 859	128. 4	1, 327, 201	112.4

- (注) 1. 金額は、販売価額によっております。
 - 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

(-) /9(323 ())(
製品の種類別区分	金額(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
集積回路	10, 870, 858	80.8	130.8
機能部品	1, 686, 452	12. 5	135. 7
受動部品	796, 404	5. 9	163. 7
その他	100, 922	0.8	385. 1
合計	13, 454, 638	100.0	133. 6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。